25年度 理事･評議委員会

第17回附設就職セミナー活動報告

2013年5月26日

東京支部　副支部長
牛嶋 啓二 （26回生）

附設　就職セミナー

- 17年間継続している名物セミナー
- 2012年12月8日（土）午後1時から夜まで
  @キャンパス・イノベーションセンター東京（田町）
- 73名（学生33名、内定学生9名、社会人31名）
  うち７名はOBの子女

附設セミナーの特徴

- 他のセミナーやOB訪問会とは全く違う「附設らしさ」の追及
- 徹底的な議論の中で、「自分の個性」や「自分がどんな仕事をやりたいのか」をしっかり考えさせる
- 附設先輩プロ集団による手作りプログラム

第17回　就職セミナー事務局メンバー

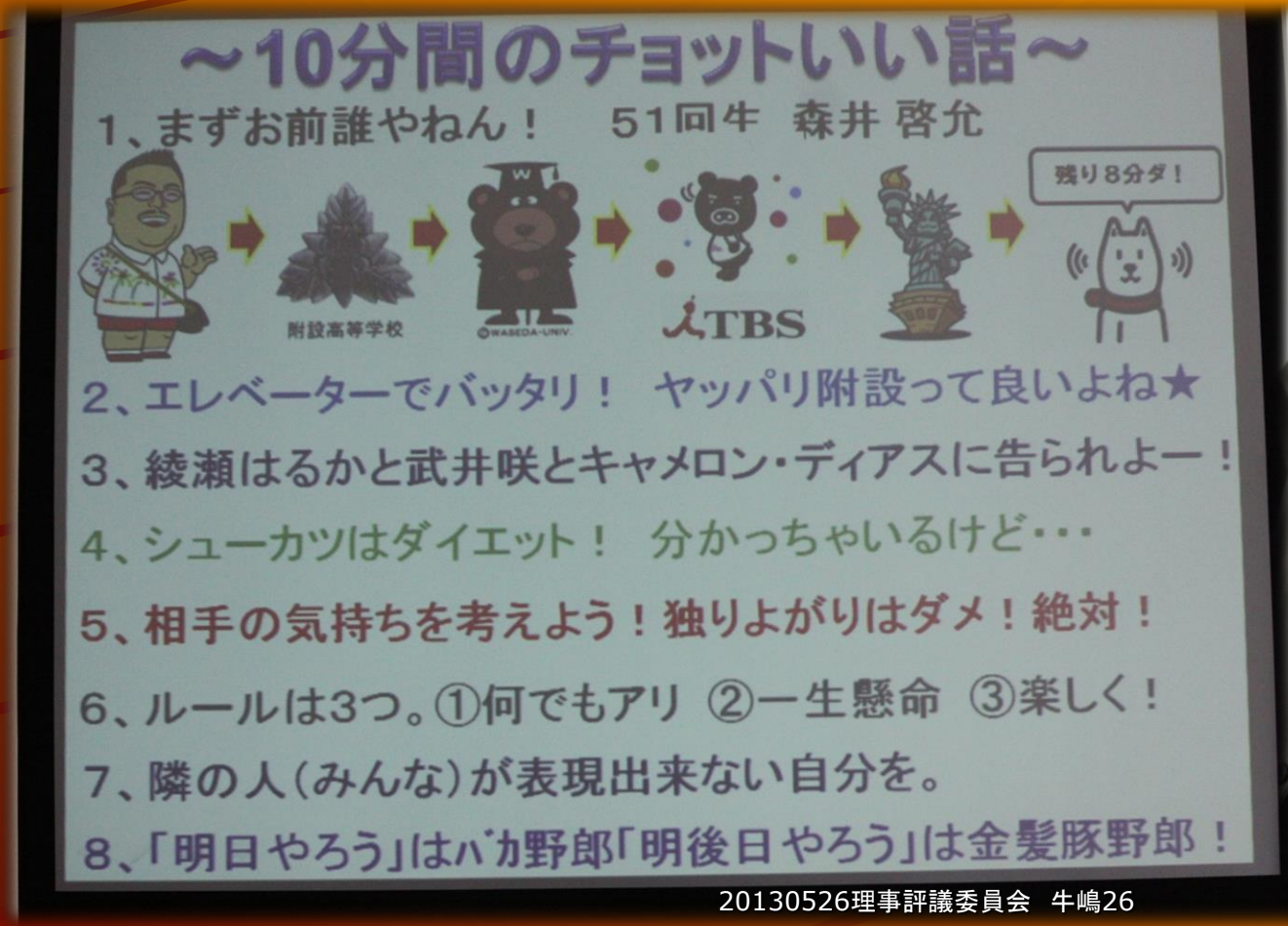
- 26回生　牛嶋 啓二　東京副支部長 (元NEC)
- 38回生　大倉 豊　Google
- 50回生　山口 雅彦　博報堂
- 51回生　大津 良太　電通
- 51回生　森井 啓允　ソフトバンク
- 53回生　瀧下 雄大　三菱商事
- 55回生　五十嵐 丈鑑　博報堂
- 57回生　山根 有紀也　東京大学薬学部4年生 (電通内定)

50回生　山口 雅彦　　博報堂

51回生　大津 良太　　電通

特別講演②
大津　良太(おおつ　りょうた)
久留米大学附設高校をぎりぎり卒業。
親不孝を二年間したあと、鹿屋体育大学へ進学。
2009年　附設の教壇に立ったのち、電通にコネ入社。
人事局　学生と新入社員のお世話担当→犬のお世話担

51回生　森井 啓允　　ソフトバンク



プログラム紹介

- エントリーシート(ES)の事前作成課題

  【400字 X 2テーマ】自己アピール/社会に出て将来成し遂げたいこと

- グループ討議と発表のループによる「気づき」
  - 互いにESを共有させ、そこから得られたことを自由発表
  - 先輩からのアドバイス後に再度議論を重ね「気づき」を再度発表

- 社会人を交えたグループセッション

  どんな仕事をしたいのか？⇒なぜその仕事がしたいのか？

- 模擬面接とフィードバック

グループ討議の様子

発表の様子

模擬面接の様子

同窓会幹部の総評

附設OBの子女の積極的参加

セミナーの狙い

グローバル・ボーダレス社会において求められている能力

- コミュニケーション力
  - 自ら発信する力
  - 人の話をしっかり聞き、建設的意見を言えるか
  - 他人からのフィードバックを得る
- リーダーシップ
  - グループの意見を纏める
- 自己を知る！

参加学生のアンケートコメント

- 先輩方と本音で語り合える貴重な機会だった
- 他の説明会では得ることのできない経験だった
- 議論で欠点をどんどんついてくれるのが新鮮
- 自分の考えをアウトプットする機会が不足していたことに気付いた
- 学生と社会人との意識、知識の差を実感した
- 自分の視野の狭さを痛感した

参加社会人のコメント

- 昨今の就職難の割りには、皆さんのんびりしていた
- もう少し積極的でギラギラしてて欲しかった
- もっともっと大志を持ってほしい
- グローバル視点が欠如している
- 自分の強み／弱みをさらけだして、誠実に
- 自分の言葉で自分を表現できるよう努力が必要
- 「何がやりたいか」＋「何でやりたいか」を考えること
- 自分の成長だけでなく、社会や会社、組織にいかに貢献するかも重要
- 業界は最初から決めつけず、幅広く話を聞くこと

最後に

- 本セミナーは、同窓会全体として支部を越えた学生支援の為の重要活動です
  ぜひ全国から学生参加をお待ちしています

- セミナー後の個別フォロー、OB会社訪問へのご協力、ご支援を引き続き
  よろしく願い致します